

# T-60 マニュアル 2

## TAP TEMPO

テンポターゲットの選択に応じて、LFO のスピードまたは Chop レートをどちらを操作するか設定します。LED インジケータは、最後のタップから 3 秒が経過するまで、入力したテンポで赤と黄色に点滅します。ユニットがバイパス状態の場合、インジケータは黄色と消灯を交互に繰り返し、テンポを表示します。

分割数の設定は、LED の点滅速度には影響しません。

## 注意事項

タップパラメーターが "Chop" の場合、入力されたテンポは分割数でさらに細分化されます。（タップされた分割数で細分化され、さらに 4 つで細分化されてから適用されます。）

ランダム LFO にレート/チョップの値をタップすると、サンプルが半音ではなく一定の間隔で出力されます。

ランダム LFO にレート/チョップ値を入力すると、次のように出力されます。

セミランダムではなく、一定の間隔でサンプルが出力されます。

1 回のタップで 4 つのサンプルが出力されます。（現在のサブディビジョン設定を適用した後の間隔でも出力されます）。

## RAMPING

Tap/Ramp フットスイッチを押し続けると、ランピングが始まります。Rate/Chop ノブが正午より左にある場合、Rate/Chop 設定の速度は増加に転じ、正午より上にある場合、Rate/Chop 設定の速度は減少に転じます。

一番上/下の値に達すると、LED が素早く黄色に点滅します。手を離すとランプを終了し、Rate/Chop は元の設定に戻ります。

### ・ RAMPING 使用時の各ノブのモード

[DEPTH KNOB]: ストレッチ ランピング (デフォルト) と バウンス ランピングのいずれかを選択します。このノブを回している間、LED インジケータが点滅します。

ストレッチ: Rate/Chop を現在の設定から最も離れた位置にランプさせ、その状態を維持します。

バウンス: Rate/Chop を現在の設定から最も遠いところまで上昇させ、そこから方向を変えてもう一方の極端な状態にすることを繰り返します。

[RATE KNOB]: ランプ中のパラメーターの変化の速さをコントロールします。

[CHOP KNOB]: フットスイッチ "Tap" を押したときに、"Rate" と "Chop" のどちらをランプさせるかを選択します。

タップフットスイッチを押したままの状態、「Rate」と「Chop」のどちらをランプさせるかを選びます。現在の設定が変更されると、このノブを回している間、LEDインジケータが点滅します。